

おうかん こんじゃく
企画展 「往還今昔 香南町の道とにぎわい」

開催期間：令和2年 7月18日（土）～9月6日（日）



三輪トラックが走る由佐街道（県道44号円座香南線）天神前（香川農協由佐支所前） [昭和40年代]

高松市香南歴史民俗郷土館

〒761-1402 香川県高松市香南町由佐253番地1

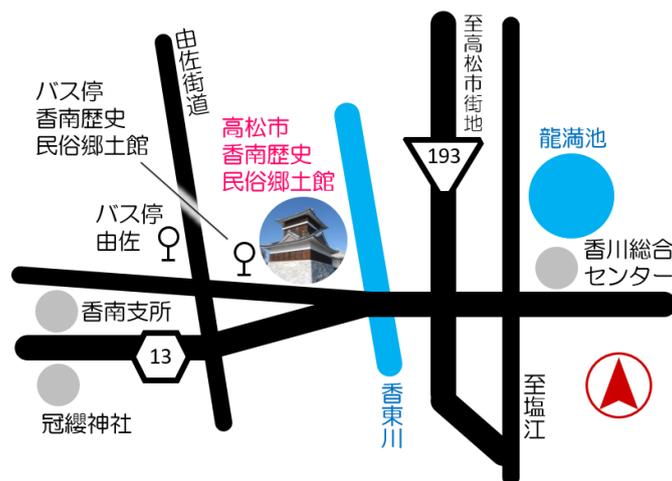
TEL：087-879-0717

開館時間：午前9時から午後5時

（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

観覧料：無料



企画展「往還今昔 香南町の道とにぎわい」

私たちの生活と共にある道（往還）は、人や物の往来の歴史が残る場所です。しかし、生活と共にあるが故に道は変化し、今では見るできない道沿いの「にぎわい」があります。

現在、香南町には、主要な道として東西に県道13号三木綾川線（さぬき新道）、南北に県道174号高松千疋線、県道44号円座香南線（由佐街道）、市道吉光高根線（高根通り）、国道193号線が走っています。近年では、高松空港開港による開発や道路改良工事が行われ、県道45号高松空港線が開通するなど、香南町の町並みは大きく変化しています。

この展示では、昭和時代以降の写真を中心に、香南町の道の変遷と共に、役場、学校、商店街など、道沿いの「にぎわい」の記憶をふり返ります。

〔往還（おうかん）：往来の多い街道のこと。地域によっては、「おっかん」と言う所もある。〕

背景：香南町地図（一部分） [昭和31～33年頃]



県道三木綾南線の交差点で交通教室 [昭和58年]



県道綾南川東長尾線 由佐変電所前 [昭和40年代]



県道高松千疋線 香川農協池西支所前 [昭和43年頃]



県道円座香南線 由佐天満宮の春市 [平成17年5月]